

アーティスト・サポート・プログラム enoco[study?]^{#5}

公募要項

大阪府立江之子島文化芸術創造センター [enoco]は、「社会や他者と関わることを通して、表現やアートの可能性を拓く」ための実験や実践を行うアーティストを公募により選出し、制作と発表のサポートを行います。

2013年にスタートし、第5回目を迎えるアーティスト・サポート・プログラム enoco [study?]。昨年度まで、入選アーティストは3ヶ月間制作を行い、その成果を enoco 館内のギャラリーにおいて展覧会形式で発表するという条件で実施してきましたが、今年度より成果の発表の形式や場所を自由に提案いただくプログラムへとリニューアルします。ただし、enoco と対話・協働しながらプログラムを進めること、制作プラン・プロセスを一般に公開するという方針は変わりません。社会や他者に自己をひらきながら、[study=勉強する, 研究する, 検討する, 観察する, 練習する]という姿勢で表現の実験・実践を試みるプランを広く募集します。

[募集人数]

1名 (1グループ)

[応募条件]

- ・2017年11月末日時点で40歳以下であること
- ・経歴・国籍は問いませんが、日本語でのコミュニケーションがとれること

[入選アーティストに課せられる要件]

- ・2017年12月から2018年3月にかけて発表に向けて新作を制作すること
- ・2018年3月以降に応募プランに基づいた制作の成果を発表すること *
- ・制作期間中に参加型のプログラム（ワークショップ等）を1回以上実施すること
- ・enoco 館内のアトリエを使用する場合、制作期間中にアトリエ公開を行うこと
- ・展覧会プランについて中間発表を行うこと（1月下旬～2月初旬を予定）
- ・展覧会終了後にプログラムのレポートを提出すること（WEBサイトにて公開予定）

[応募プラン・成果発表について]

- ・発表の場所・形態・日数は問いません。また作品のジャンルも問いません。
- ・応募時に制作プロセスならびに成果発表についてのおおよそのプランを提示してください。

ただし、諸調整や enoco との協議の結果、応募時のプランから場所や形態が変更となることもあります。

- ・ enoco 館内での展覧会を希望する場合は、3月7日～3月24日の間で2週間程度、ギャラリー（ルーム2）を使用することが可能です
- ・ enoco の施設内各所についても、来館者・施設利用者、主催者による事業等の利用状況等との調整の上、使用することが可能です。
- ・ enoco 外での実施については、場所や施設の管理者との協議や使用許可等の申請が必要となってくる場合があるため、協議や申請の結果により enoco と相談の上、プランの修正を行っていただく場合があります。

[著作権の取り扱い]

- ・ 作品の著作権は応募者に帰属します。
- ・ 応募プランや作品写真は主催者が広報に無償で使用できることとします(チラシ、Web サイト、SNS、プレスリリース、その他広報媒体)。

[その他注意事項]

- ・ 約3ヶ月という制作期間を考慮し、プランを作成してください。
- ・ 原則、展示場所の現状復帰を行ってください。
- ・ 作品の取り扱いには細心の注意を払いますが、不可抗力、不測の事態による作品の損傷等においては、主催者は一切その責任を負いません。
- ・ 作品の発表にあたっては、鑑賞者や施設等の安全・防災上の配慮を行っていただきます。
- ・ プラン内容が法令や公序良俗に反すると判断されるものについては実施できません。

[サポート内容]

- ・ 制作用アトリエの無償貸与（ルーム11 約35.3㎡を予定／10:00-21:00 月曜休館）
- ・ 制作補助費20万円の支給
- ・ 広報サポート（WEBサイト等での広報、プレスリリース発行、チラシ作成等）
- ・ enoco スタッフによる制作・展覧会企画実施サポート
- ・ ゲスト審査員によるレビュー・アドバイス

[応募資料]

郵送もしくは持参での受付とします。

- ・ 所定の応募用紙（wordもしくはPDF）※Webサイトよりダウンロード可能

- ・制作プランイメージ資料 ⇒ A3 サイズ 5 枚以内、片面、書式自由
- ・これまでの作品制作・展覧会実施などの経歴がわかる資料 ⇒ A4 サイズ 10 枚以内、片面、書式自由、映像資料は DVD で 30 分以内、音源資料は CD で提出

※応募資料は原則として返却しません。また、応募の際にいただいた個人情報応募に関する問い合わせ・選考結果についての連絡・審査の目的以外に使用しません。

[審査基準]

プランの創造性・プログラムに取り組む姿勢を重視し、下記に基づき 100 点満点の審査を行います。

1. プランにオリジナリティがあるか、作品としてのクオリティが期待できるか (40 点)
2. 社会や他者と関わることへの積極的な姿勢や視点があるか (20 点)
3. プランの計画性・実現可能性は十分か (10 点)
4. enoco の特性を考慮した提案がされているか (10 点)
5. プランが今後の創作活動につながり、将来性・発展性があるか (20 点)

[募集期間]

2017 年 10 月 16 日 (月) ～11 月 30 日 (木) 必着 (郵送または持参)

※封筒に「study 応募資料」と朱書きしてください。

※持参の場合は、enoco1F 事務所まで直接ご持参ください。

受付時間 10:00-21:00 (月曜休館)

[スケジュール]

2017 年 10 月 16 日～11 月 30 日 公募期間

2017 年 12 月初旬 入選アーティスト決定・発表

2017 年 12 月～3 月 制作期間

2017 年 3 月以降 成果発表の実施

2017 年 3 月末 報告書の提出・公開

[審査結果の発表]

2017 年 12 月中旬 ※応募者全員に通知するとともに、Web サイトにて入選者を発表します。

[審査員]

- ・奥村 一郎(和歌山県立近代美術館 学芸員)

- ・小林 瑠音(文化政策研究者[神戸大学大学院博士後期課程在籍、日本学術振興会特別研究員])
- ・大阪府立江之子島文化芸術創造センター [enoco] 企画部門

[主催・お問い合わせ先]

大阪府立江之子島文化芸術創造センター[enoco]

〒550-0006 大阪市西区江之子島2丁目1-34

TEL: 06-6441-8050 FAX: 06-6441-8151 MAIL: art@enokojima-art.jp

(審査結果についてのお問い合わせにはお答えできません)